

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p>平成24年 月 日</p> <p>愛知県知事 殿</p> <p>提出者 住 所 愛知県高浜市芳川町4丁目3番地1 株式会社ミツカンフレッシュ 中部工場 氏 名 工場長 遠山 融 電話番号 0566-52-2040</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	株式会社 ミツカンフレッシュ 中部工場
事業場の所在地	愛知県高浜市芳川町4丁目3番地1
計画期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	09：食料品製造業
②事業の規模	1,3333億円/年間(但しミツカングループ全体平成23年度実績)
③従業員数	136人 (平成24年3月1日現在)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙の通り

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図) 別紙の通り		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
①現状	【前年度（平成23年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙の通り
	排 出 量	t
	(これまでに実施した取組) ・ 排水処理施設の運転管理を行い汚泥発生を抑制した。 ・ 機械の定期メンテナンスを行い不良品発生率を低減させ動植物性 ・ 残渣の発生を抑えた。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙の通り
	排 出 量	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 廃プラ（容器資材の内、包装フィルム）の有価売買を進める。 ・ 生産工程の改善を継続し更なる歩留まり向上を図り動植物残渣量を抑制する。	
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 汚泥、廃油、廃プラスチック、動植物性残渣はそれぞれ分別、保管 をしている。	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 特になし	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・排水処理施設（脱水機）の定期メンテナンスの継続		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・排水処理施設（脱水機）の定期メンテナンスに加え自主メンテナンスの強化		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・定期的に処理委託業者を訪問し、処理状況の現地確認をすることで委託基準の遵守状況を確認している。		

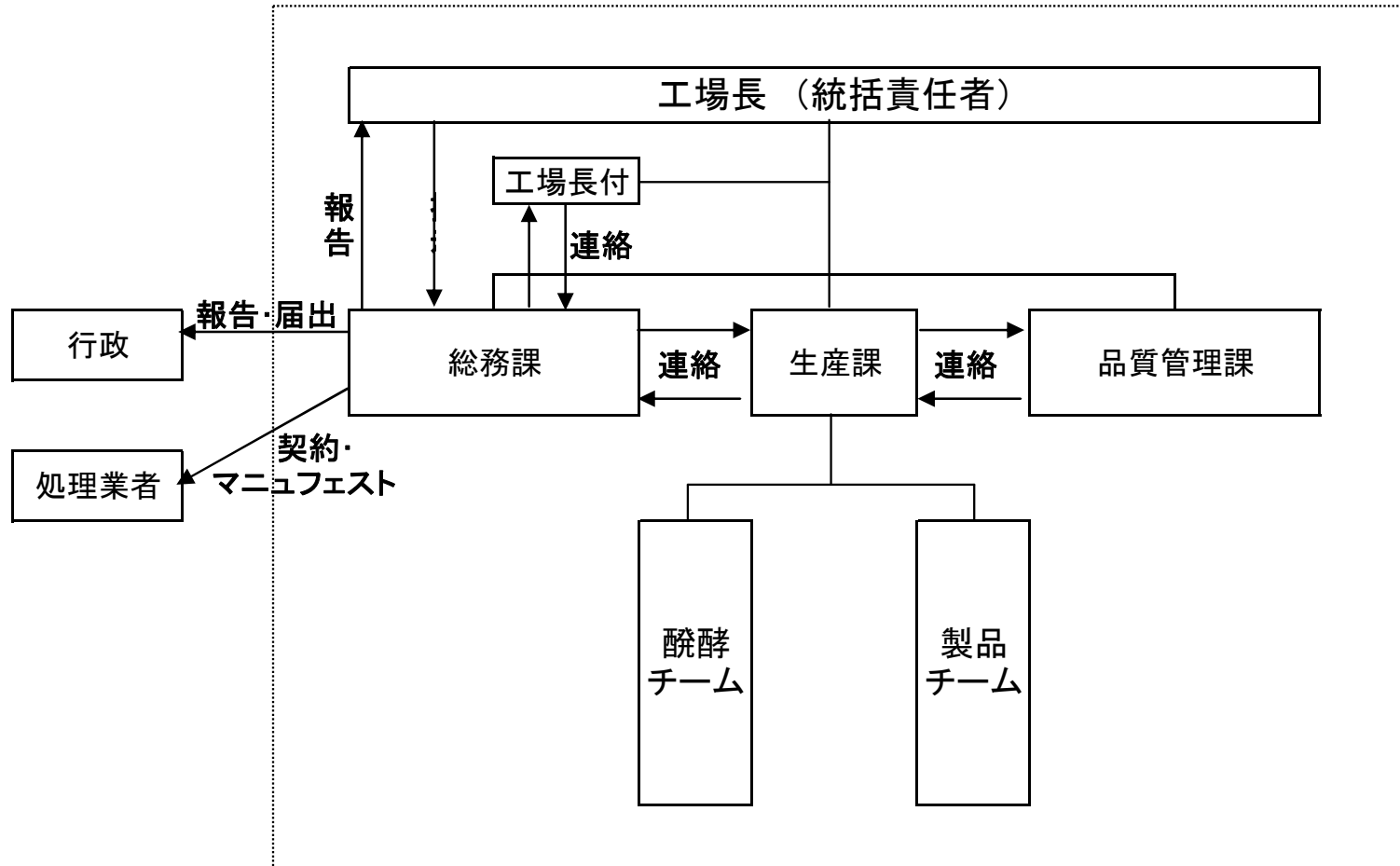
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	別紙の通り	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 優良認定処理業者、認定熱回収業者への委託を検討する。 ・ 処理委託業者を定期的に訪問し処理状況の現地確認を実施する。		
※事務処理欄			

備考

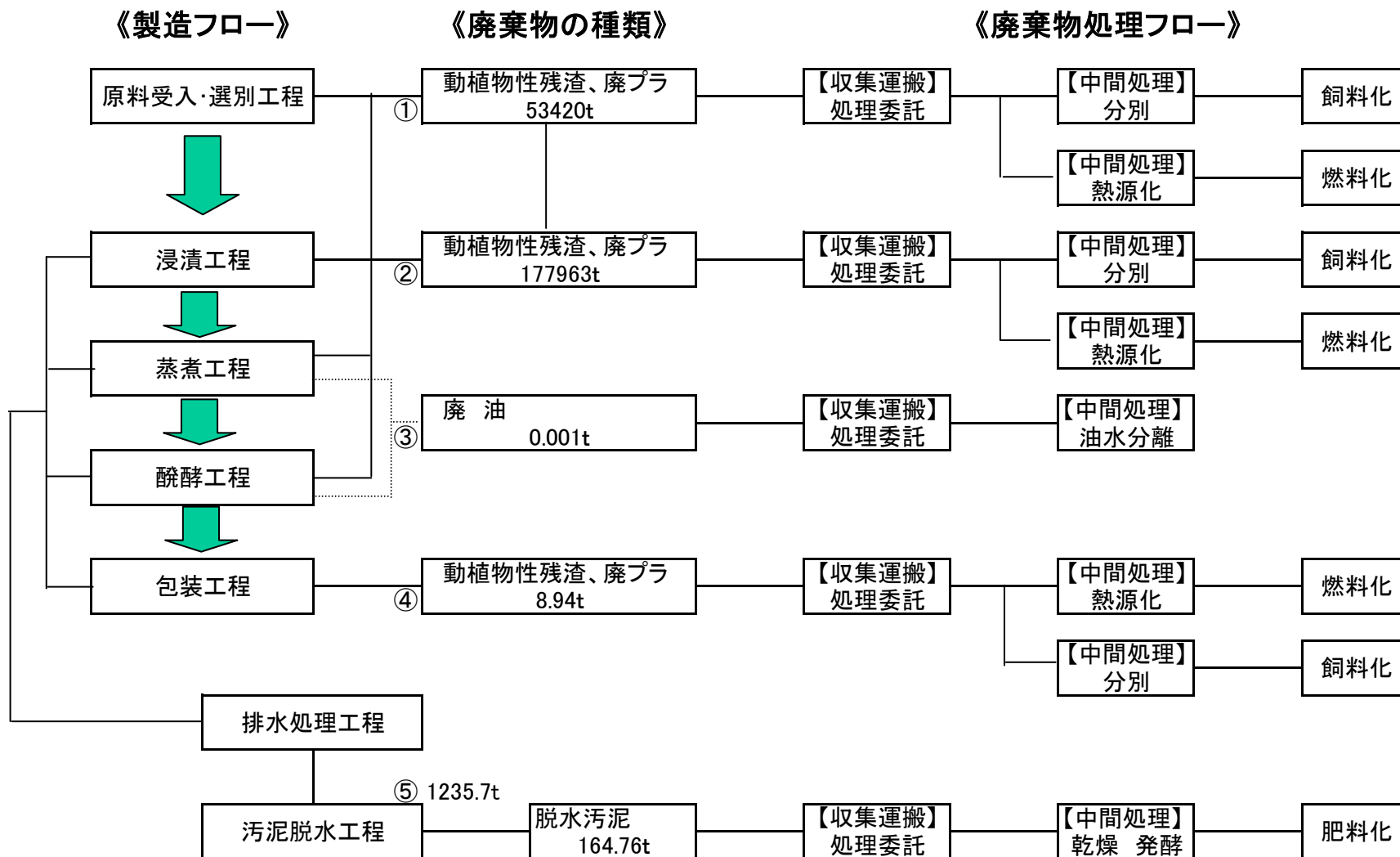
- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関わる事項 (管理体制図)

(株)ミツカンフレッシュ中部工場



製造フロー及び廃棄物処理フロー



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

○現状 前年度(平成23年度実績)

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣、廃プラ	②動植物性残渣、廃プラ	③廃油	④動植物性残渣、廃プラ	⑤汚泥
排出量	53.42t	177.963t	0.001t	8.94t	1235.7t

○計画 目標

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣、廃プラ	②動植物性残渣、廃プラ	③廃油	④動植物性残渣、廃プラ	⑤汚泥
排出量	53.42t	177.963t	0.001t	8.94t	1173.915t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

○現状 前年度(平成23年度実績)

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣、廃プラ	②動植物性残渣、廃プラ	③廃油	④動植物性残渣、廃プラ	⑤汚泥
自ら再生利用を行なった産業廃棄物の量	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t

○計画 目標

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣、廃プラ	②動植物性残渣、廃プラ	③廃油	④動植物性残渣、廃プラ	⑤汚泥
自ら再生利用を行なった産業廃棄物の量	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

○現状 前年度(平成23年度実績)

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣、廃プラ	②動植物性残渣、廃プラ	③廃油	④動植物性残渣、廃プラ	⑤汚泥
自ら熱回収を行なった産業廃棄物の量	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t

○計画 目標

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣、廃プラ	②動植物性残渣、廃プラ	③廃油	④動植物性残渣、廃プラ	⑤汚泥
自ら熱回収を行なった産業廃棄物の量	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

○現状 前年度(平成23年度実績)

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣、廃プラ	②動植物性残渣、廃プラ	③廃油	④動植物性残渣、廃プラ	⑤汚泥
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった産業廃棄物の量	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t

○計画 目標

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣、廃プラ	②動植物性残渣、廃プラ	③廃油	④動植物性残渣、廃プラ	⑤汚泥
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった産業廃棄物の量	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

○現状 前年度(平成23年度実績)

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣、廃プラ	②動植物性残渣、廃プラ	③廃油	④動植物性残渣、廃プラ	⑤汚泥
全処理委託量	53.42t	177.963t	0.001t	8.94t	1235.7t
優良認定処理業者への処理委託量	53.42t	177.963t	0.001t		
再生利用業者への処理委託量	53.42t	177.963t	0.001t	8.94t	1235.7t

○計画 目標

産業廃棄物の種類	①動植物性残渣、廃プラ	②動植物性残渣、廃プラ	③廃油	④動植物性残渣、廃プラ	⑤汚泥
全処理委託量	53.42t	177.963t	0.001t	8.94t	1173.915t
優良認定処理業者への処理委託量	53.42t	177.963t	0.001t		
再生利用業者への処理委託量	53.42t	177.963t	0.001t	8.94t	1173.915t